

平成27年度 静岡県立こども病院 外来区域外壁等改修工事 (A・B・C棟)

< 目 次 >

| | |
|-----------|-----------------|
| S K - 0 | 表紙 |
| S K - 1 | 改修工事特記仕様書 1 |
| S K - 2 | 改修工事特記仕様書 2 |
| S K - 3 | 建物配置図 |
| S K - 4 | 1 階 工事場所位置図 |
| S K - 5 | 2 階 工事場所位置図 |
| S K - 6 | 3 階 工事場所位置図 |
| S K - 7 | A 棟 屋上平面詳細図 |
| S K - 8 | A 棟 (東面) 外壁姿図 |
| S K - 9 | A 棟 カルテ庫 丸窓面展開図 |
| S K - 1 0 | B 棟 (南面) 外壁姿図 |
| S K - 1 1 | B 棟 (西面) 外壁姿図 |
| S K - 1 2 | B 棟 (北面) 外壁姿図 |
| S K - 1 3 | C 棟 (南面) 外壁姿図 |
| S K - 1 4 | C 棟 (北面) 外壁姿図 |

【 建築改修工事特記仕様書 2 】

[3 章 防水改修工事]

③ シーリング

シーリング材の種類、施工箇所 (3. 7. 2) (表3. 7. 1)

下記以外は(表3. 7. 1) による。

| 施工箇所 | シーリング材の種類 (記号) |
|------------|----------------|
| 打継ぎ・外壁化粧目地 | 変成シリコン系 (MS-2) |

目地寸法 金属部分取り合い目地 : ※幅15mm×深さ10mm (3. 7. 3)
アスロック板目地 : ※幅10mm×深さ10mm
ガラス廻り目地 : ※幅6mm×深さ6mm

目地位置 : ※図示
シーリング改修工法の種類 : ① シーリング再充填工法 (3. 7. 4～7)
シーリング材の試験 : ※簡易接着性試験 (3. 7. 8)

[4-1 章 外壁改修工事 (共通事項・材料)]

① 施工数量調査

調査範囲 : ① 外壁改修範囲 ・ 図示の範囲 (1. 5. 2、3)
調査内容 : ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタル塗り仕上及びタイル張り仕上については浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及び剥落部を壁面に表示する。
塗り仕上げについては、コンクリート又はモルタル表面のはがれ及び剥落部を壁面に表示する。
また、既存塗膜と新規上塗り材との適合性を確認する。
調査報告書の部数 : 2部

② 樹脂注入工法用ポキシ樹脂

※JIS A 6024 (建築補修用注入ポキシ樹脂) (4. 2. 2)
ひび割れ幅 : 0. 2～0. 5mm未満 ※低粘度形
ひび割れ幅 : 0. 5～1. 0mm未満 ※中粘度形

③ アンカーピン

アンカーピン (4. 2. 2)
※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全径切り加工したもの
注入口付アンカーピン (4. 2. 2)
※ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径6mm

④ タイル張替え、タイル部分張替え工法用接着剤

適用箇所 : 張替え面積が比較的小さく、下地モルタルが健全な箇所に用いる。 (4. 2. 2)
接着剤の種類 : JIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) による。
一液反応硬化形変成シリコン樹脂系又は、ウレタン樹脂系とする。

⑤ エポキシ樹脂モルタル

(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による。 (4. 2. 2)

⑥ シーリング材

簡易引張試験 (外部に面するシーリング材のみ) : ① 行う

[4-4 章 外壁改修工事 (タイル張り仕上げ外壁改修)]

1 ひび割れ部改修工法

既存タイルの撤去 (4. 5. 2)
・ 行わない
・ 行う 撤去範囲 ※図示 (・ 下地モルタルまで ・ 張付けモルタルまで ・ タイルのみ)
撤去後の処置
・ 「4-2. 1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4. 2欠損部改修」を行う。
・ 「4-3. 1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4. 2欠損部改修」を行う。

| ・ 樹脂注入工法 (4. 5. 5) | | | |
|----------------------------------|---------------|------------|---------|
| 種類 | ひび割れ幅 (mm) | 注入口間隔 (mm) | 注入量ml/m |
| ※自動式低圧ポキシ樹脂注入工法 | 0. 2以上～1. 0以下 | ※200～300 | ・ 130 |
| ・ 手動式ポキシ樹脂注入工法 ・ 機械式ポキシ樹脂注入工法 | 0. 2以上～0. 3未満 | ・ 50～100 | ・ 40 |
| | 0. 3以上～0. 5未満 | ・ 100～200 | ・ 70 |
| | 0. 5以上～1. 0以下 | ・ 150～250 | ・ 130 |

(4. 3. 4) (4. 5. 5)

2 欠損部改修工法

・ Uカットシール材充填工法 (ひび割れ幅1. 0mm以上の場合に適用) (4. 5. 6)
・ シーリング材 充填材料 : ・ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系
ポリマーセメントモルタルの充填 : ・ 行う
・ 可とう性ポキシ樹脂

・ タイル部分張替え工法 (4. 2. 2) (4. 5. 7、8)

接着剤の種類 : ・ ポリマーセメントモルタル
・ JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコン樹脂系
・ JIS A 5557による一液反応硬化形変成ウレタン樹脂系

・ タイル張替え工法
接着剤の種類 : ・ ポリマーセメントモルタル
・ JIS A 5557による一液反応硬化形変成シリコン樹脂系
・ JIS A 5557による一液反応硬化形変成ウレタン樹脂系

伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地

位置 ※改修標準仕様書表4. 5. 1による。

タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験 : ・ 行う ・ 行わない

・ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り

タイル張りの工法

外装タイル : ・ 密着張り ・ 改良圧着張り ・ 改良積上げ張り
外装エッジタイル : ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り

③ 浮き部改修

既存タイルの撤去 : ① 行う ※図示 (4. 5. 4)
撤去後の処置

① 「9. ひび割れ部改修工法」 ・ 「11. ひび割れ部改修工法」の後、
下記 ・ 「タイル部分張替え工法」 ・ 「タイル張り替え工法」を行う。 (4. 5. 9～15)

| 改修工法の種類 | アンカーピンの本数 (本/㎡) | | 注入口の箇所数 (箇所/㎡) | | 充填量 (ml/箇所) | 注入量 (ml/箇所) |
|--------------------------------|--------------------|----------|-------------------|-----|----------------|----------------|
| | 一般部 | 指定部 | 一般部 | 指定部 | | |
| ・ アンカーピンニング 部分ポキシ樹脂注入工法 | ※16 ・ | ※25 ・ | | | ※25 ・ | |
| ① 注入口付アンカーピンニング 部分ポキシ樹脂注入工法 | ※9 ・ | ※16 ・ | | | ※25 ・ | |

[4-5 章 外壁改修工事 (塗り仕上げ外壁改修)]

① 仕上塗材仕上げ

建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種
新規仕上塗材の種類 (4. 1. 5) (4. 2. 2) (表4. 2. 4)

| 種類 | 呼び名 | 防火材料 | 仕上の形状 | |
|----------|-------------|------|--------|-------------|
| ① 複層仕上塗材 | ① 防水型複層塗材 E | ・ | ① 凸部処理 | ① ローラー (Si) |

[7 章 塗装改修工事]

① 材料

室内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 : ※規制対象外 (7. 1. 3)

② 下地調整

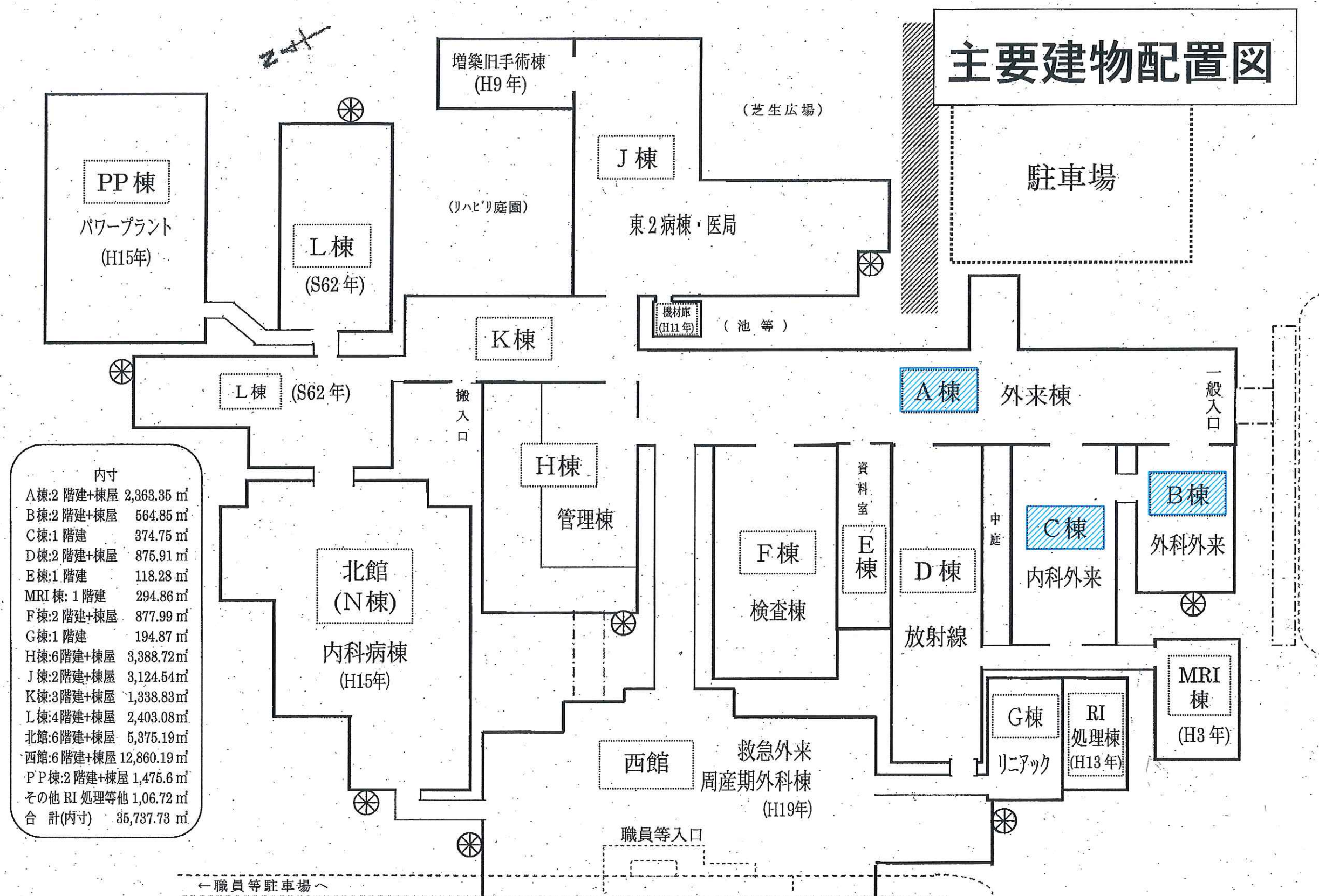
RB種の場合の既存塗膜の除去範囲 : ※塗替え面積の30% ・ 図示 (7. 2. 1)
下地調整 (7. 2. 2～7) (表7. 2. 1～7)

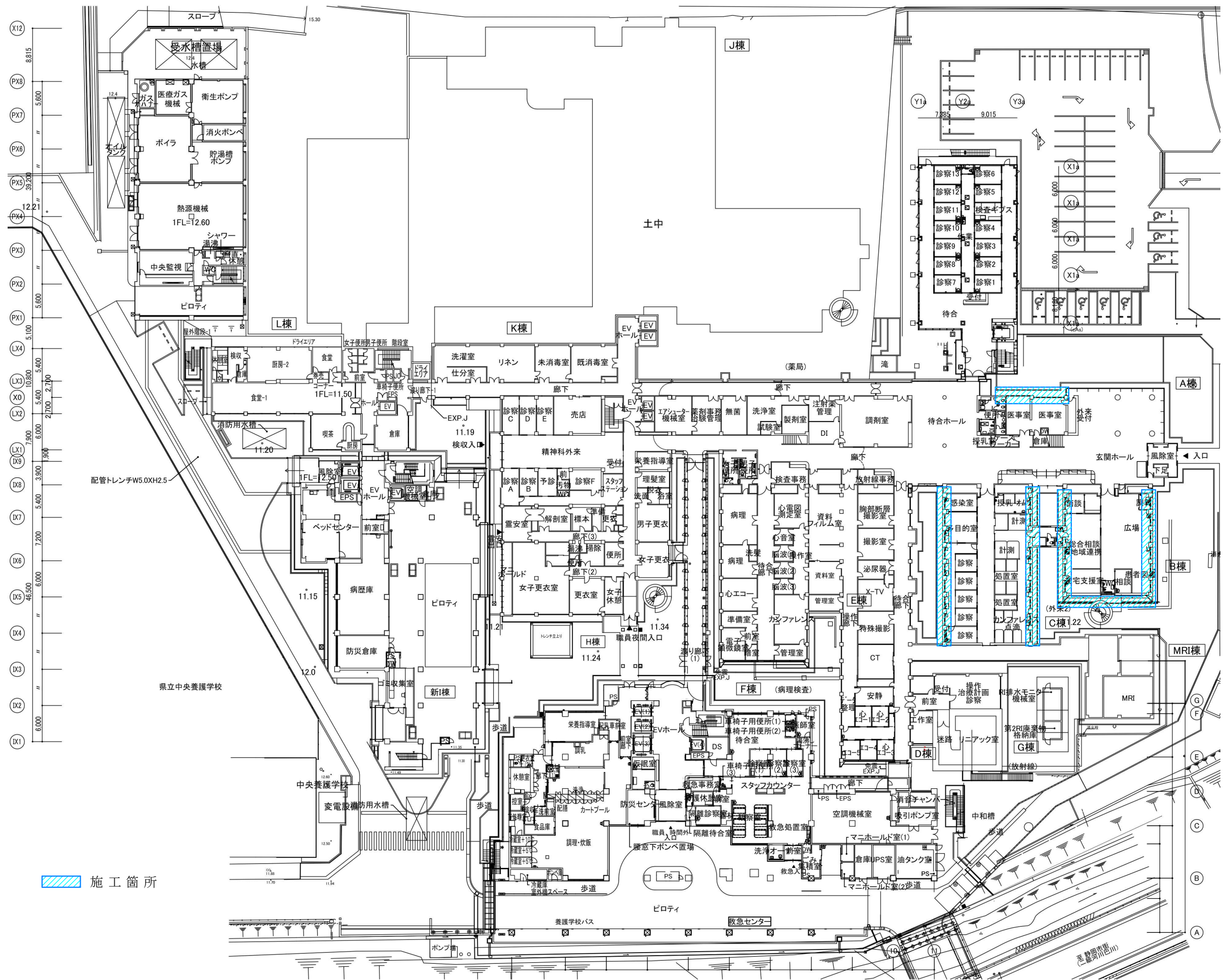
| 下地の種類 | 下地調整の種類 | | ひび割れ部の補修 |
|--------------------|------------------|-------------|----------|
| | 塗替え | 新規 | |
| モルタル面、プラスチック面 | ・ RA種 ※RB種 ・ RC種 | ・ RA種 ・ RB種 | ① 行う |
| 石膏ボード面、 その他ボード面 | ・ RA種 ※RB種 ・ RC種 | ・ RA種 ・ RB種 | |

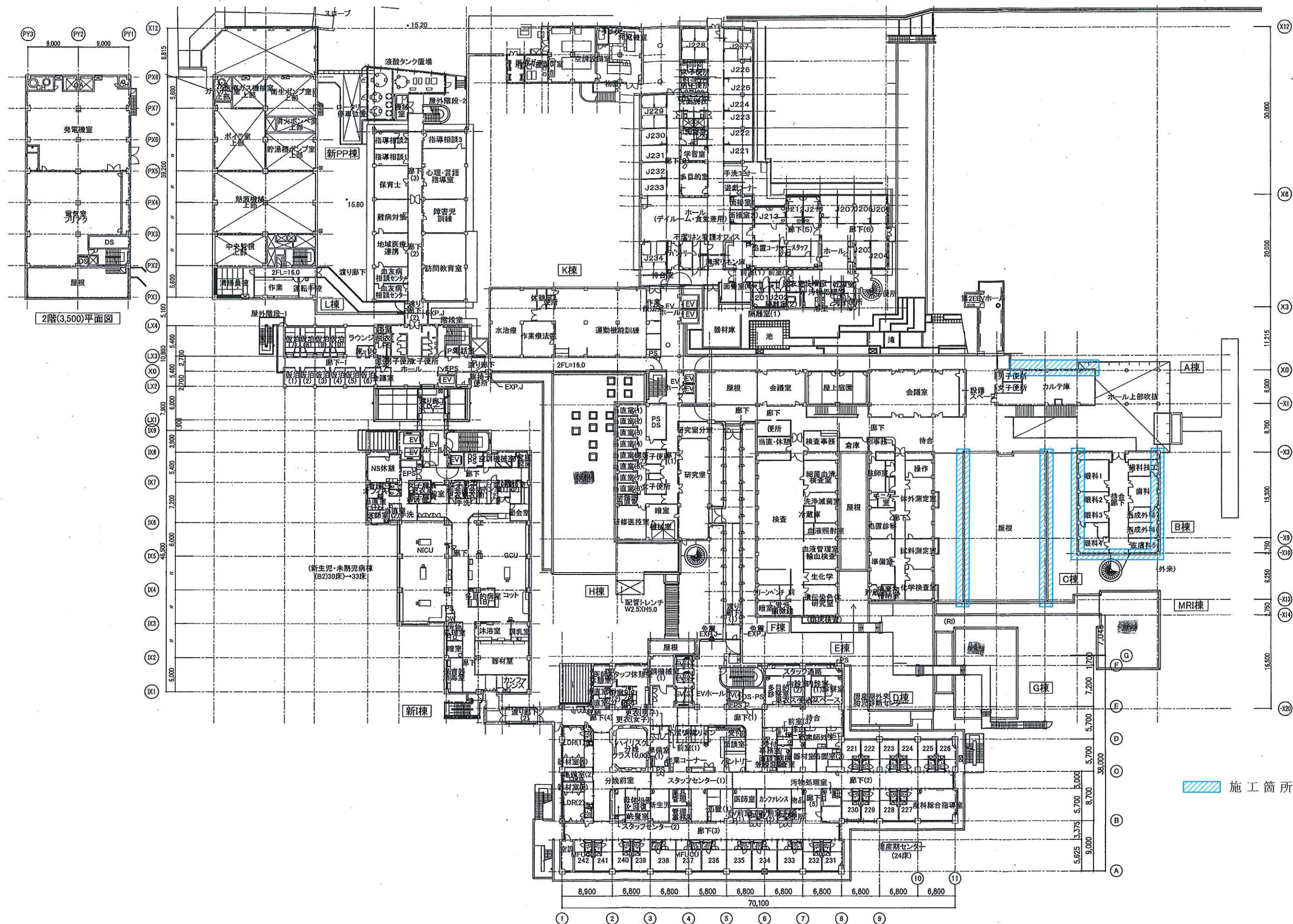
③ 塗装

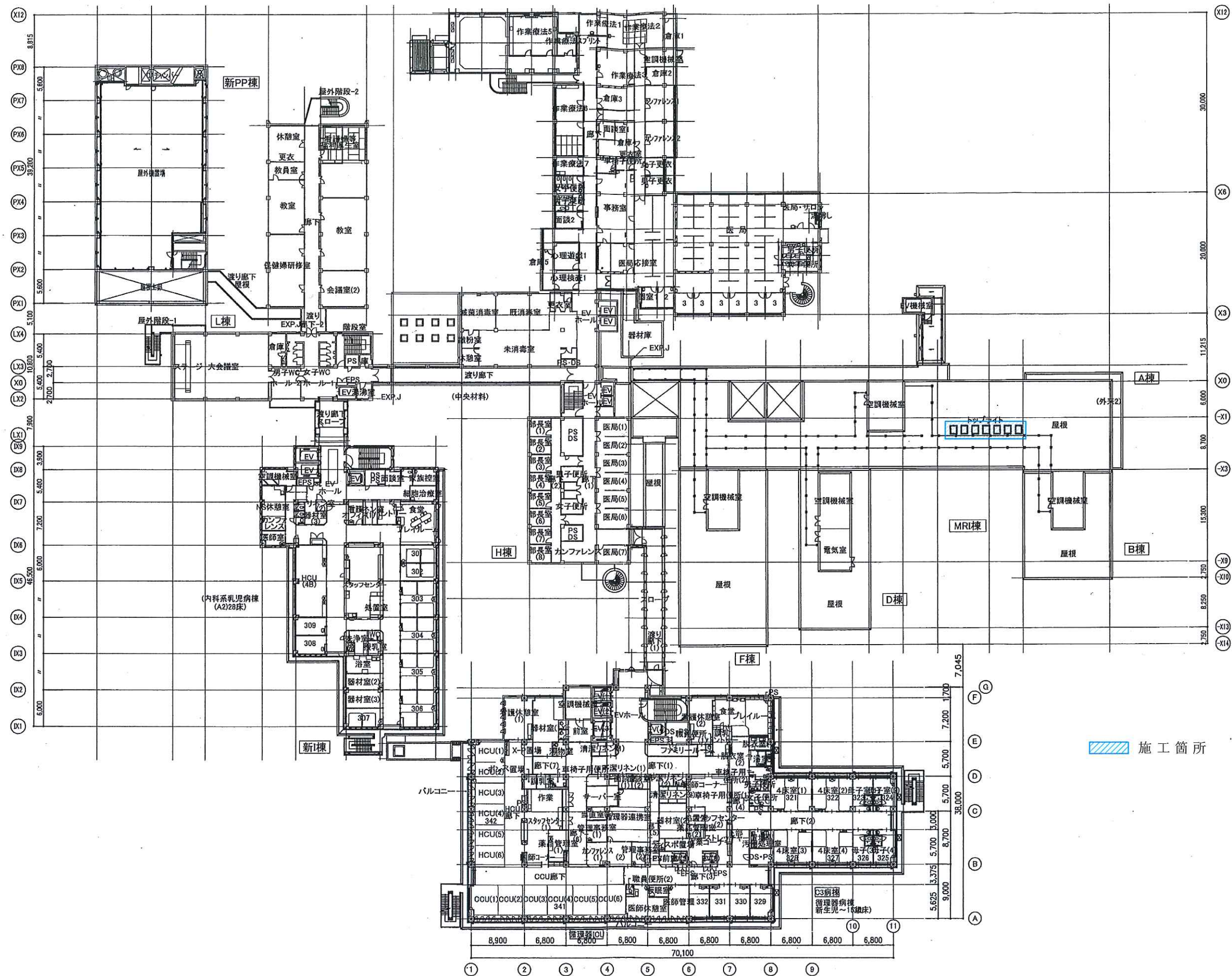
(7. 4. 2～7、15. 2) (表7. 4. 1～7、15. 1)

| 塗装の種類 | 塗装面 | 工程 | |
|----------------------------|--------|-----|----------|
| | | 塗替え | 新規 |
| ① 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) | 塗装面 | ※B種 | ・ A種 ※B種 |
| | モルタル面 | ※B種 | ・ A種 ※B種 |
| | 石膏ボード面 | ※B種 | ・ A種 ※B種 |

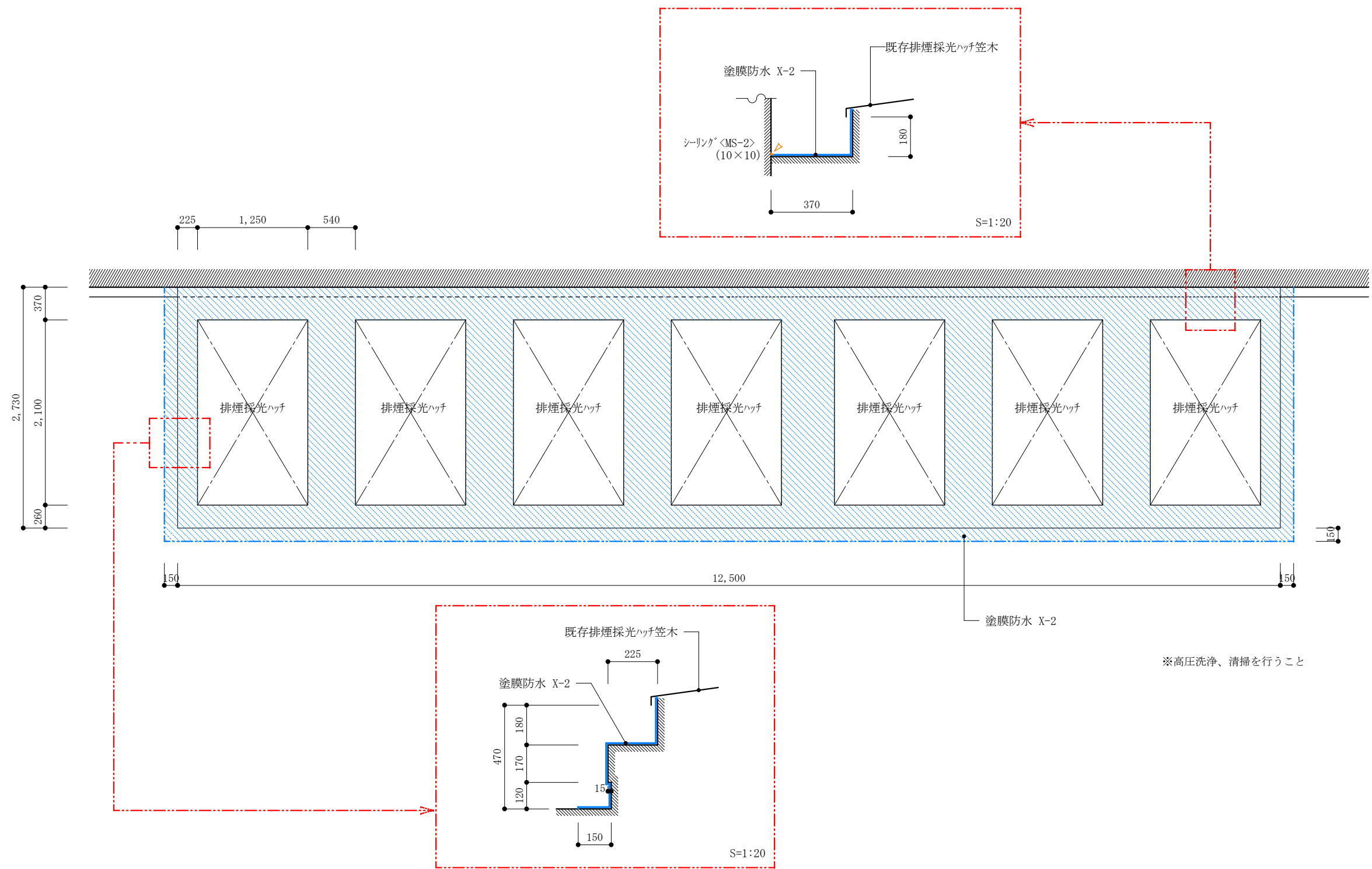




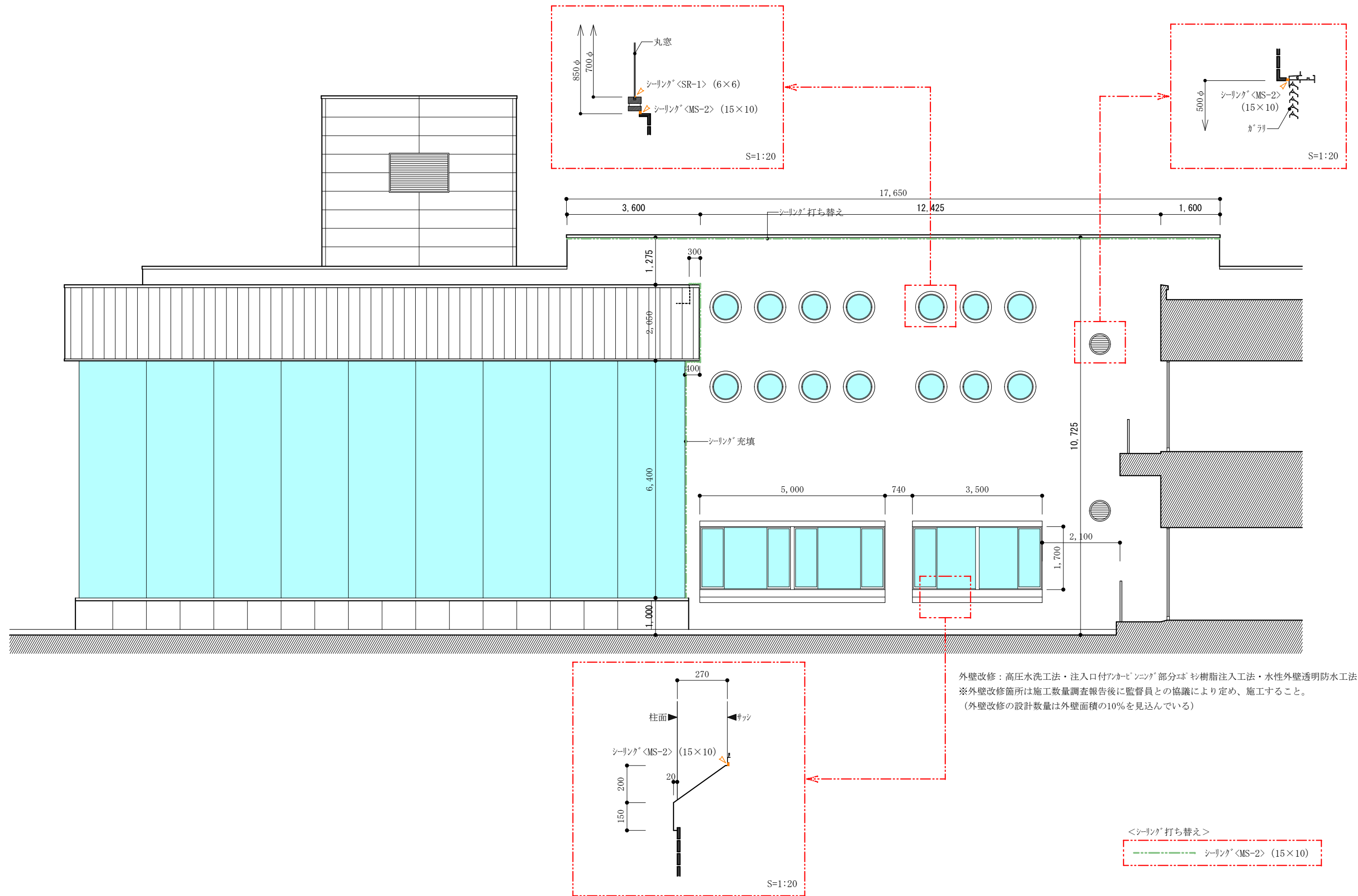


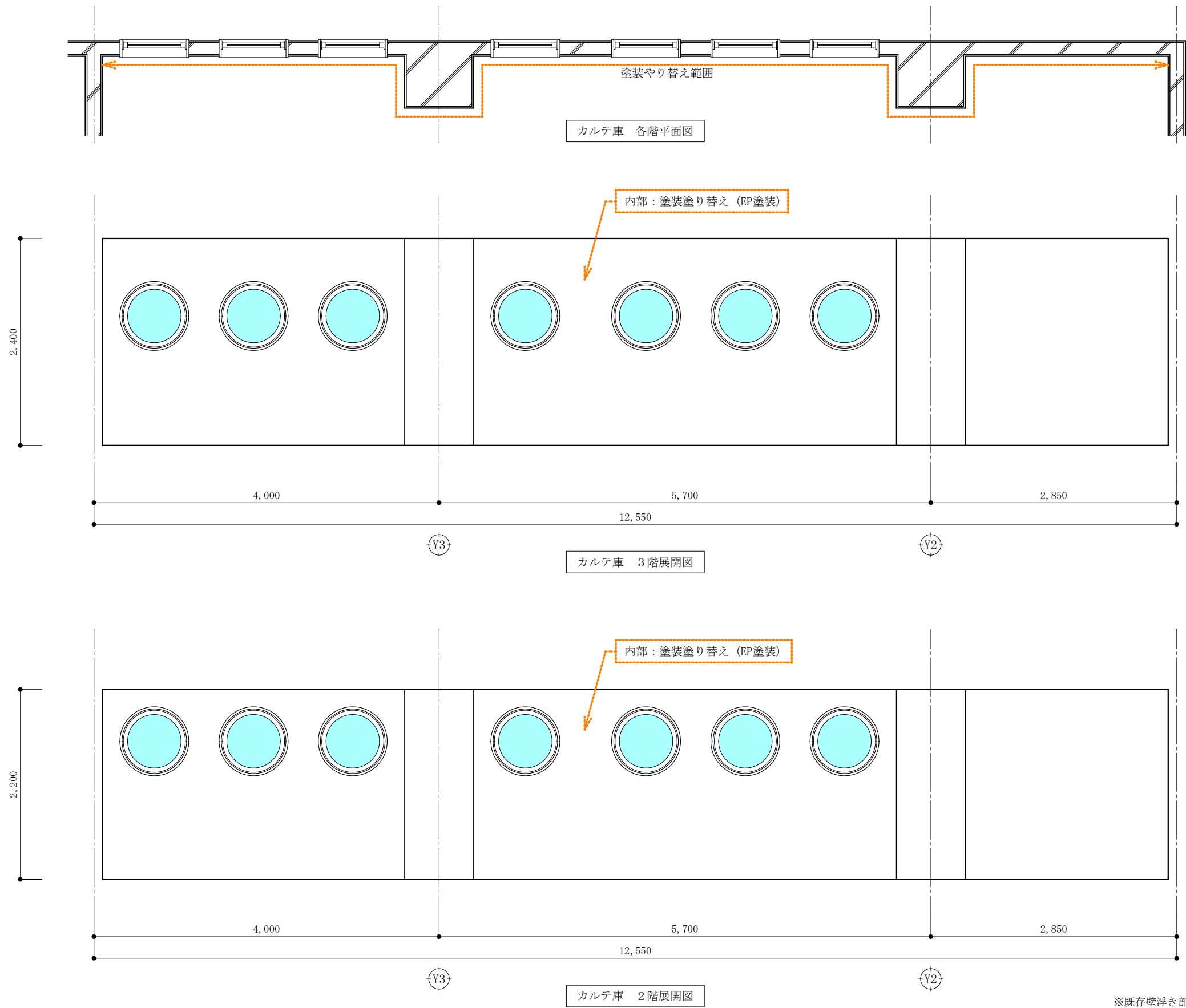


A棟 屋上平面詳細図 S=1:50



A棟 外壁姿図 S=1:100





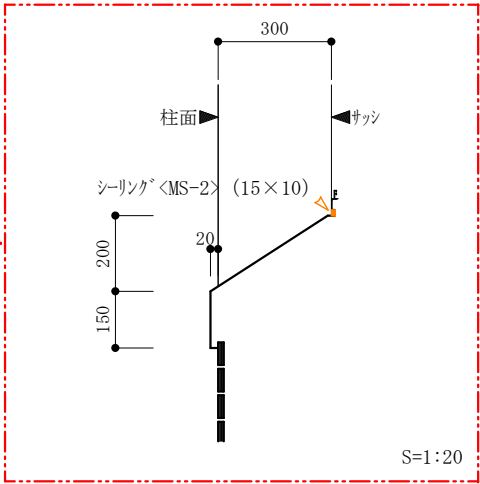
※既存壁浮き部撤去後パテ処理を行うこと。
※カルテ庫養生：ポリエチレンフィルムt=1.0で行うこと。

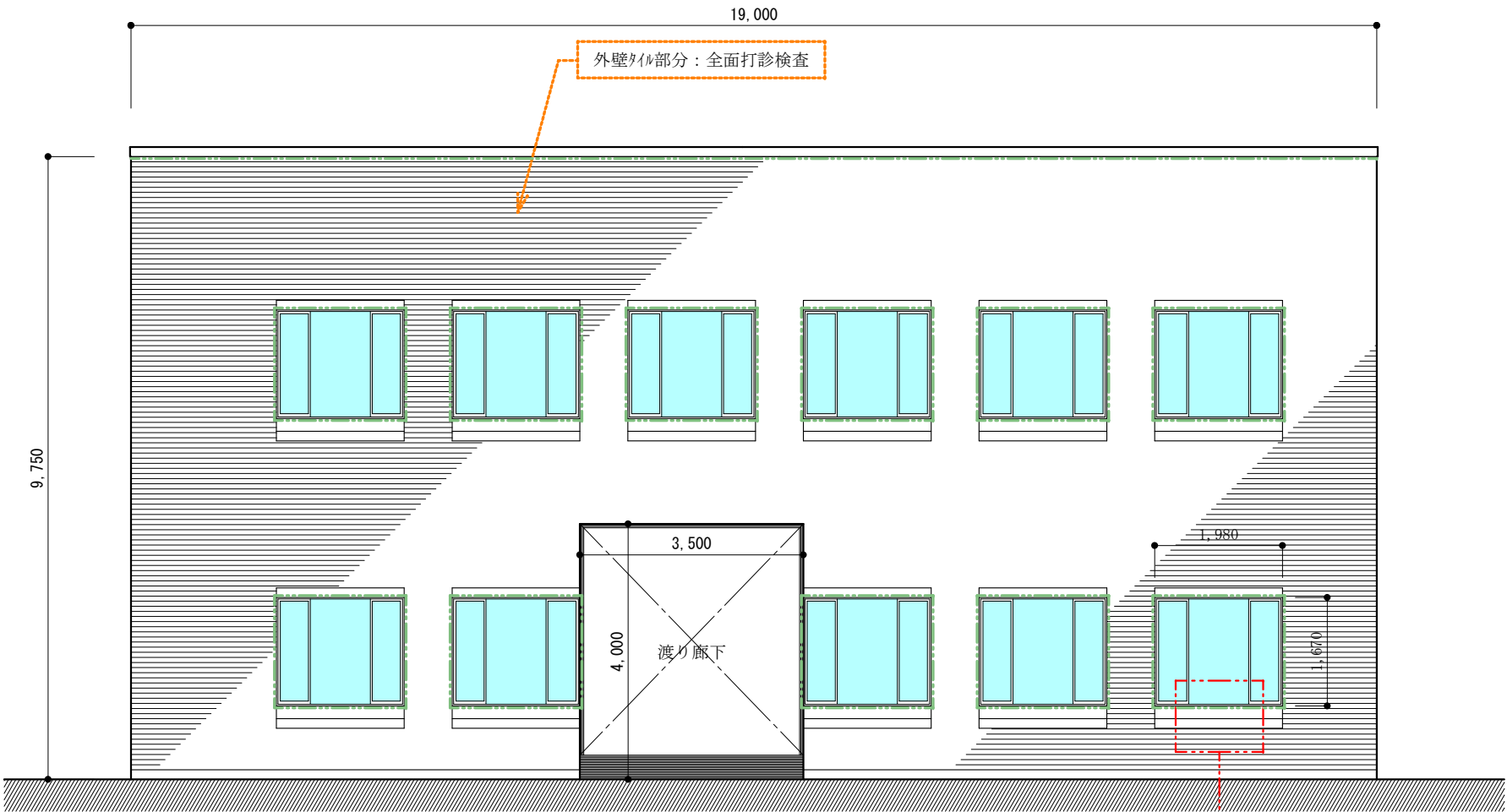


外壁改修：高圧水洗工法・注入口付アンカービション工法部分・樹脂注入工法・水性外壁透明防水工法
※外壁改修箇所は施工数量調査報告後に監督員との協議により定め、施工すること。
(外壁改修の設計数量は外壁面積の10%を見込んでいる)

<シーリング打ち替え>

- サッシ廻り : シーリング<MS-2> (15×10)
- シーリング<MS-2> (15×10)

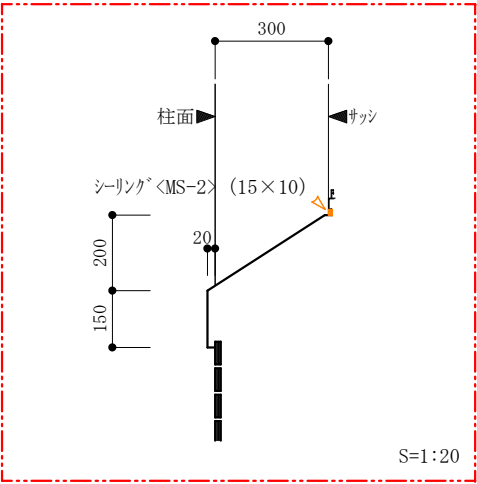


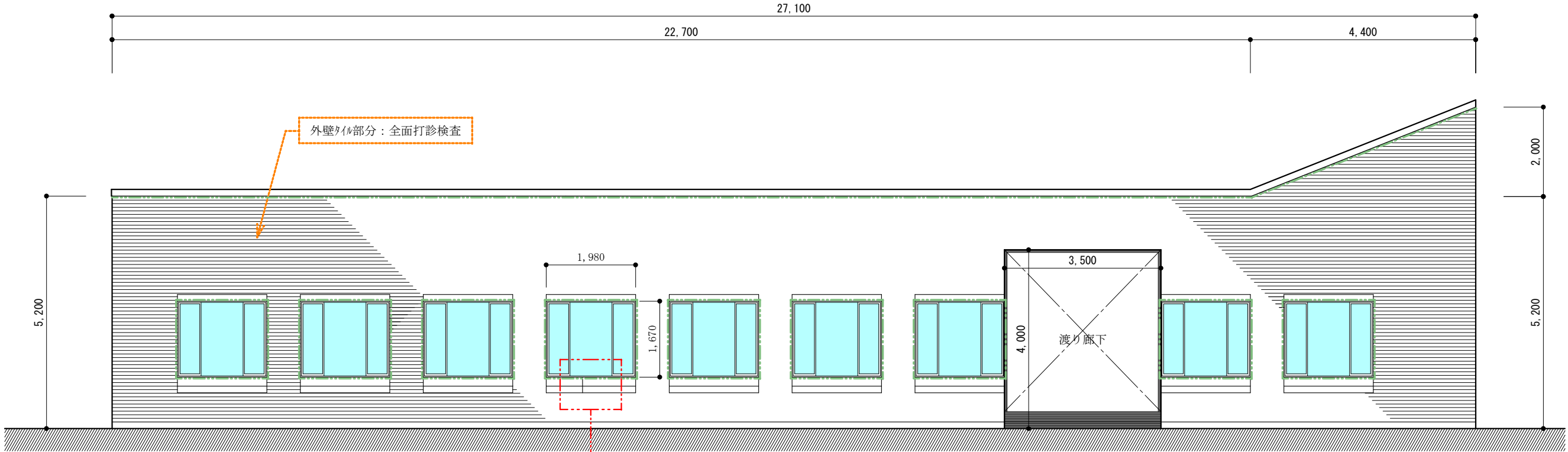


外壁改修：高圧水洗工法・注入口付アンカーシリンダー部分に樹脂注入工法・水性外壁透明防水工法
※外壁改修箇所は施工数量調査報告後に監督員との協議により定め、施工すること。
(外壁改修の設計数量は外壁面積の10%を見込んでいる)

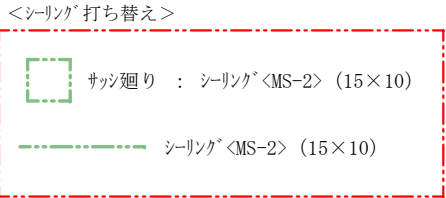
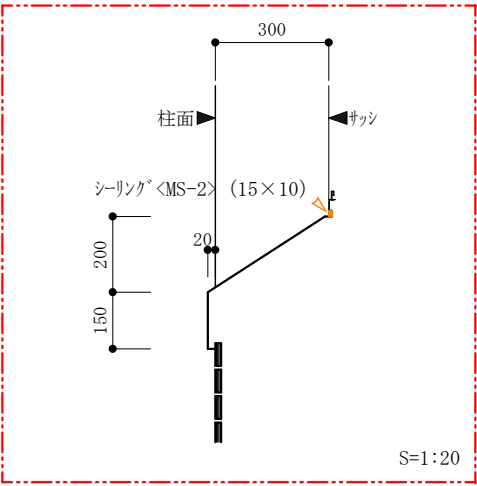
<シーリング打ち替え>

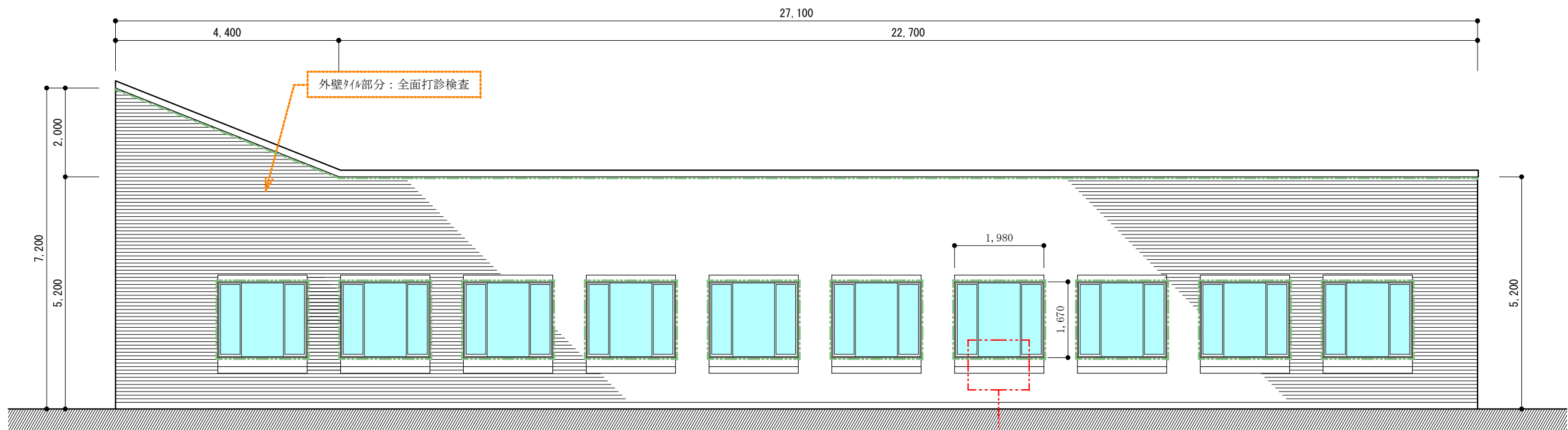
- サッシ廻り：シーリング<MS-2> (15×10)
- シーリング<MS-2> (15×10)





外壁改修：高圧水洗工法・注入口付コーキング部分に樹脂注入工法・水性外壁透明防水工法
※外壁改修箇所は施工数量調査報告後に監督員との協議により定め、施工すること。
(外壁改修の設計数量は外壁面積の10%を見込んでいる)





外壁改修：高圧水洗工法・注入口付アンカーボルト部分球状樹脂注入工法・水性外壁透明防水工法
※外壁改修箇所は施工数量調査報告後に監督員との協議により定め、施工すること。
(外壁改修の設計数量は外壁面積の10%を見込んでいる)

<シーリング打ち替え>

- サッシ廻り : シーリング<MS-2> (15×10)
- シーリング<MS-2> (15×10)

